



## エジプトへの道

赤波江 豊 神父

救い主がおうまれになった後、ヨセフは主の天使のお告げを受け、救い主を殺そうと謀っていたヘロデの手を逃れマリアと幼子連れてエジプトに行きました。エジプトはかつてイスラエルの民を迫害した国です。そのためモーセは民を率いてイスラエルの地へ帰ったのでした。ヨセフは主の天使からエジプトへ逃れるよう命じられた時ためらったかも知れませんが。エジプトは自分たちの先祖をいじめた国ではないか、あの国へ行ったらまたいじめられるのではないかと。ヨセフは複雑な思いでベトレヘムを後にしたことでしょう。かつてイスラエルの民がエジプトを脱出したその同じ道を通して、聖家族はエジプトを目指し、ヘロデが死ぬまで聖家族はエジプトに留まっていたのでした。これが救いの歴史の神秘です。かつてイスラエルの民を迫害した国が今度は救い主を守る国となったのです。実に救い主はエジプトによって守られたのです。

新年を迎えるとき皆さんはどんな気持ちだったのでしょうか。おそらく多くの方は様々な困難を抱えたまま新年に臨まなければならなかったことでしょうか。経済的な問題、家庭内の困難、人間関係など。たまには何の気苦労もなしにさわやかな気持ちで新年を迎えたい。厄介者は2010年に置き去りにしていきたい。そう思われた方もおられることでしょうか。ヨセフは複雑な思いでエジプトへ行きましたが、結果的に聖家族はかつての迫害者エジプトによって守られたように、私たちが2011年に連れてきたくなかった様々な困難の厄介者たちによってこそ人生の意味が深められることを信じましょう。特に家庭は様々なデリケートな問題がうごめく場ですが、同時に家庭は様々な困難を経験しなければ本当の愛は生まれないことを学ぶ場でもあります。

ナザレの聖家族がどんな家庭であったか聖書は何も語りません。沈黙を守ります。しかし私たちの家庭とナザレの聖家族に共通するものがあります。それが沈黙です。自分の家庭内のデリケートな問題を私たちは人に話すのを好みません。ナザレの聖家族同様、私たちが家庭内の困難については沈黙を守ります。でもナザレの聖家族は沈黙のうちにも毎日イエスと交わっていました。沈黙のうちにもイエスと交わる、これが聖家族であり、私たちがまた家庭内の困難のなかで沈黙のうちに日々イエスと交わりながら、その困難を通して人生を生きることを学ぶのです。これが私たちにとっての聖家族の意味です。

### お願い

現在病気や高齢のために教会に行くのが困難な方で聖体、病者の秘跡、その他の祈りを必要とされる方はご遠慮なく直接赤波江神父まで、あるいはレジオ・マリエその他の信者さんを通して赤波江神父までお申し出ください。

# カトリック住吉教会 12 月度評議会議事録

日 時： 2010 年 12 月 19 日（日） 12:00 ～ 13:30

場 所： 第 2 会議室

出席者： 赤波江神父、評議会メンバー17 名

はじめの祈り： 赤波江神父

今日は大掃除をご苦労様でした。私に来てから一度も拭いてなかった部屋の窓を中高生が磨いてくれました。

この一年を振り返るといろいろな事がありました。余りいいニュースがなかったように思えます。

最近郵便物の多さにうんざりしますがよく考えると日本のカトリック教会は信者の数が少ないわりによくやるなあと思います。これだけ郵便物が多いということはいろんな動きをしているということです。

よりよいことを求めて もっと社会をよくしたいという大きな希望があるからこそ、神様の呼びかけに私たちの心が応じているのです。いろいろな活動をしているということは川の流れるように止まらず、よどみない大河のように絶えず流れているいろんな動きが大切なのです。私達も新しい年に向かって希望を持って行きましょう。

司会進行： Hs 副議長

## 議題

### （1）報告事項

#### ① 神戸地区宣教司牧評議会（別途報告済み）

- ・ 教区宣教司牧規約 検討
- ・ 神戸地区評規約改正

議長は今後各小教区の輪番担当制。規約については「地区長の決裁」項目を追加する。

ただし、想定外のことが起こった場合、規約に基づいて決めるとなると收拾がつかなくなるものが生じたりするので新しい条項を設けました。規約を遵守するという事に限らず、そういう時は地区長が決定する。

#### ② 11 月 30 日～12 月 1 日 信徒通夜、葬儀実施。家族葬を希望されたため連絡網回さず。

### （2）審議事項

#### ① クリスマス、ミサ、パーティー（24 日（金）19:00）

当番は A・D 地区が当番。

#### ② 新年ミサ・パーティー（1 月 1 日 0:00、11:00）

準備地区なし。お酒とつまみで乾杯する。準備は役員等で行う。

#### ③ 1 月 9 日（日）神戸地区評議会、地区新年会対応（教会紹介、料理準備）

- ・ 場所： 住吉教会 時間： 14:00～16:00  
地区評終了後、新年会。開催 新年会は住吉教会が準備。30～35 名
- ・ 恒例により担当教会の紹介を行う。はじめと終わりの祈り。
- ・ 1/9（日）ミサで成人式を行う。 2 名  
(2 名のうち 1 名は本人の都合でお祝いを 2 日の日曜日ミサで行う)

- ④ 今後の通夜、葬儀のあり方、対応方法  
 神父様が不在の時、葬儀社と教会の打合せが充分出来ないことがある。  
 ・相互に連絡が行き届かないことがあり準備に戸惑いがあった。  
 ・ご遺体の安置について（自宅・教会）  
 ・ご遺族が教会に泊まる初めてのケース／今後の対応策。事前準備と戸締りの対応について  
 ・その他教会側から対応できる範囲を決めておく。（文書化しておく）
- ⑤ 教会ホール天井雨漏り対策。教区の協力を得て設計、施工各社と対策検討中。

詳細略

- ⑥ 「十字架」の設置検討について（方針審議）  
 K議長より提案事項。外付けにするか他にいろいろな案をも考えてみる。  
 茶話会でも設置賛成意見が出た。信徒の意見を聞いて今後設置提案を検討する。
- ⑦ 1月30日（日）住吉教会新年会対応策  
 ・参加者数十名予定 信徒が多数参加できるように配慮する。  
 ・昨年同様中央教会より有志ご招待。  
 ・出来るだけ沢山参加できるように子供は無料、大学生以上ご招待者も含め有料（¥1,000 予定）  
 ・リーダーT氏 他 昨年同様にするか考えてみる。
- ⑧ 1月教区一致祈祷週間（18～25日）  
 ・大阪教区よりポスター・冊子の送付があった。  
 神戸地区は神戸バイブルハウスで開催予定。一致祈祷日（1/15）・日本聖公会川口教会（1/16）・大阪日本基督教団（2/27）

⑨ その他

◇ バザー委員会より報告（Tk）

11/21に各売場責任者が集まり反省会を致しました。各売場のことはノートに記録していただくので全体的なことを報告します。（別紙配布）  
 その中から2階に洗濯機があるのは使いにくいので、1階勝手口を出たところに洗い場を作り洗濯機を置いて欲しいという要望がありました。

◇ 中高生「クリスマス会」（Nb）

日時： 2010/12/23（木） 10:00～18:00  
 場所： カトリック住吉教会

中央教会・たかとり教会の中高生参加  
 1/9成人式にDVDを上映する。

◇ ミサゴ中間報告（Um）

2010/5/23から始めたミサゴは暑い夏はお休みしましたが、10月から第2・4日曜日に開いています。お手伝いして下さる方も決まりました。  
 収入は5/23～12/12迄 ¥27,550.-。10月にその中から新しいコーヒーメーカーを購入することが出来ました。その他コーヒーとクッキーの商品代を何とか賄っている。

◇ 祈念堂報告（Yt）

12月に信徒の方が教会祈念堂から教会収蔵の遺骨を神戸市内の霊園に改葬した。その折、当該霊園から収蔵か埋葬の証明証が必要との要請があった。委員会から先方の指定書式により収蔵証明書を発行した。今後は結果的に一時預り（納骨）のような現象の可否につき検討の要がある。

◇ 広報（Tk）

- ・毎年カトリック新聞社より「クリスマス特集号」の購入依頼があった。（財政的協力の為）30部 購入する。当新聞が必要な信徒に販売する。
- ・広報誌“つながり”担当の神戸地区広報委員会より、「紙折りたたみ機」を乗せるワゴン（キャスター付）を購入したので教会会議室に設置保管の依頼あり。第二会議室の倉庫に保管することに決定。（承認）

◇ 典礼（Ng）

- ・アヴェ・マリアの祈りが新しくなったがいつから始めるか。  
 来年1月2日からロザリオの祈りではじめる。現在は「試用」期間。6月に正式決定の予定。

- ・ 聖週間の“聖書と典礼”の大判を 20 部注文。
- ◇ 司祭教務用のパソコン及びTV（地デジ対応）の更新。（故障のため即実施する）
- ◇ 教会コンピューター(2台)管理、信徒使用基準の再検討（HP委員長）
- ◇ 茶話会は2回目を迎え順調に開催している。茶話会をお手伝い頂ける方を募集していく。
- ◇ 社活の年末義捐金の使途（決定） バザー収益金も含む（別紙参照）

### お知らせと御礼

12月19日の評議会議決により2010年度の年末援助金を送金しましたので報告いたします。

詳細略

社会活動チーム、財務チーム、評議会

- ・ カリタスジャパンへ「自死の現実をみつめて」パンフレットお礼
- ・ 星の園幼稚園（松谷園長）  
始園式：2011年1月7日

◇ 駐車場 鍵当番 (T)

12/31 Ng	1/1 Tg	1/2 Nb	1/9 Kh	1/16 Hs	1/23 Sz	1/30 Yt
-------------	-----------	-----------	-----------	------------	------------	------------

終わりの祈り： 赤波江神父

以上

### 議長新年挨拶・展望

#### \* 2011年新年挨拶と展望

- ・ 皆様よい新年をお迎えの事と思います。  
 昨年は住吉教会の諸行事にいろいろとご協力頂きましてありがとうございました。  
 本年も神様の豊かなお恵みが皆様の上にありますようお祈りします。
- ・ 今年は評議会の議長、副議長、書記などの役員や評議員改選の年です。評議会の全員が「明るい教会づくり、共同体づくり」を目標に努力してきました。年明けからの役員、評議員改選の諸行事にご協力下さい。
- ・ 4月から、新しい評議会役員・評議員の下で、信徒の一致、共同体の交わりが更に深まるよう祈りましょう。
- ・ 私の任期も後僅かになってきましたが、今年の初めから、さらにこんなことを考えてみたいと思っています。

#### ① 「茶話会」の発展

- ・ 昨年秋から「毎月第2木曜日 10:30~13:00頃まで」月1回開催しています。
- ・ この会はご年配の方や、どなたでも集まって、みんなで楽しくお話をしたり、歌を歌ったり、お茶を飲んだりお菓子を食ったり、お昼ご飯を食ったりしながら楽しいひとときを交わる会です。
- ・ 時間は何時入ってもいいし、いつ出てもいいフリーな会です。気楽に参加してください。お待ちしております。

#### ② 「十字架」の塔を建てませんか。

- ・ いい教会(聖堂やホール)が出来たのに、教会を人々にわかりやすく伝える「十字架」がありません。  
 道を通る一般の人々がちょっと入ってみたいくなるような、「教会がある」とすぐ判るような十字架、

我々の信仰のもととなる「十字架」を建てることを考えようではありませんか。今年のはじめから評議会で検討したり、信徒の皆様にご意見を伺いながら、進めて行きたいと思います。建設費用も幾ばくかかかるとお思いますので、時間をかけて積立てなども必要になってくるかとお思います

③「施設維持管理」

- ・今一生懸命に聖堂ホールの雨漏り等を教区と一緒に改善すべく努力しています。2006年6月に新聖堂の献堂式を行ってから6年目を迎えます。長期的にこの聖堂を維持していく為にはかなりの費用を要します。そろそろ施設維持管理のための積み立てをしていく時期に来ています。評議会や施設管理、営繕など各チームで本格的に検討していきます。その節は皆様のご協力をお願い致します。

④「冠婚葬祭のわかりやすい進め方、システムの再整理、構築」

- ・これからはこれが非常に大切になってきます。巻頭の「お願い」にあるように、信徒の皆様のことをみんなが常に心にかけておく必要があります。教会への連絡、お通夜、ご葬儀への司祭、信徒のかかわり方など皆様と一緒に考えていきましょう。

⑤「共同体づくり」

- ・誰のために祈るのか、教会をどのようにして維持、発展させていくのか。個人だけが、又、自分達の時代だけがよければいいというのではなく、一人ひとりが教会に何が出来るかをよく考える必要があります。どんな「奉仕」が出来るのか、祈り、維持費、献金、交わり等々、常に心の中におきながら、「明るい住吉共同体づくり」に向かってみんなで祈り、一致し、努力していきましょう。

新年にあたり皆様に本年もご協力頂きますよう、よろしくお願ひ申し上げます。(文責・議長 K)